平成 24 年度　事務事業事後評価調書（平成　23　年度事業）

整理番号	10	ー	37

1　事務事業の表示

※ ■ ： 該当

事務事業名	雄武浄化センター機器分解整備事業					
評価者	担当課名		建設水道課	担当係名		下水道係
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長
		氏名	佐竹邦夫		氏名	永井栄次
事業の概要	雄武浄化センターの主要機器について、日常点検で異常音等が確認される機器及び定期整備が必要となる機器の消耗部品の取替を含む分解整備を実施し、機器更新時期までの延命化を行う事業であります。					

全体計画	/単年度繰返
（平成 20 年度～ 24 年度）	
事業費 国・道支出金	千円
地方債	千円
その他	30,650 千円
一般財源	千円
事業費計	30,650 千円

実施方法	■ 直営	民間委託	その他（　）
第５期総合計画（前期）	■ 登載事業	非登載事業	優先度 B

事業の位置付け			
政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	
基本施策	17	上・下水道の整備	
単位施策	2	下水道の普及促進	
事務事業の種類	■ 自治事務	法定受託事務	
その他計画・根拠等			

事業費 実施年度	20年度（実績）	21年度（実績）	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(見込)
国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
地方債	千円	千円	千円	千円	千円
その他財源	6,090 千円	5,628 千円	11,672 千円	2,600 千円	3,100 千円
雄武町負担額（一般財源）	千円	千円	千円	1,978 千円	2,000 千円
合計	6,090 千円	5,628 千円	11,672 千円	4,578 千円	5,100 千円

2　事務事業の目的・内容（Plan・Do）

【誰、何が（対象）】	町民
【抱える課題やニーズは】	機器故障による浄化センターの機能停止。
【どのような状態になることを目指したのか（意図）】	汚水を浄化するための機器の安定稼働。
【その結果、どのような成果を実現したいか】※成果＝目的	公共用水域の水質保全及び居住環境の向上。

望ましい指標（目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標）

分解整備機器数

指標（指標計算式／解説）	目標値及び実績値	
① 分解整備機器数／分解整備機器数の実績	目標年度	平成23年度
	目標値	9 基
	実績値	9 基
	達成度	100.0 %
②	目標年度	
	目標値	
	実績値	
	達成度	%

内容（どのような手段で何を行ったか）	
民間業者による修繕の実施	民間業者に依頼し、機器の消耗部品の取替を含む分解整備を実施した。

3　事務事業の評価（Check）

（1）事務事業の必要性（町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性）

必要 必要／概ね必要／課題あり	□義務的なもの □全部 □一部	公共用水域の水質保全、快適な居住環境を確保するためには、町が担う必要がある。

(2)事務事業の有効性（期待する効果が得られたか）

有効 有効／概ね有効／課題あり	設定した目標値の達成状況 ■達成 □ほぼ達成 □下回る	機器の消耗部品の取替を含む分解整備により、機器の延命が図られた。

(3)事務事業の効率性（コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか）

効率的 効率的／概ね効率的／課題あり	判断の理由 ■事業費抑制 □人員削減 □時間短縮・作業軽減 □その他	雄武浄化センターの機器運転管理を委託している民間業者に依頼したことで経費の軽減を図ったことは、効率的であると判断する。

(4)事務事業の公平性

公平 公平／概ね公平／公平でない	判断の理由 □受益者負担がある □受益者負担がない □受益が一部に偏る ■その他	公共用水域の水質保全、快適な居住環境が図られたことは、公平であると判断する。

4　総合評価【A～D】

A：計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当　等
B：ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要　等
C：当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要　等
D：事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要　等

自己評価（一次評価）	評価会議評価（二次評価）	町長評価（三次評価）
A		
機器更新時期までの延命化を行うためには、当該事業を実施する必要があり、今後も計画通り事業を進めることが適当であると判断する。		

今後の展開方向
（Action）

継続／現状維持		
機器故障の未然防止のためには、継続、現状維持が適当であると判断する。		

＊展開方向の区分
○ 継続／現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更　○ 終了　○ 休止　○ 廃止

5　その他特記事項（アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入）